

チェルムスフォードの風 in 2018

(2日目)

朝見渡すと、辺りは雪景色。ホストファミリーにマフラーを貸してもらった！と話す表情には順調なホームステイの滑り出しを感じます。それにしても寒い。天気予報によると、

日中でも最高気温は1度程度。風も強いので体感温度はそれ以上に寒く感じます。体調を崩す生徒が出ないといいなあと願うばかりです。



私たちの英語の授業を担当してくださる Stella 先生とともに今日はケンブリッジに出かけました。Stella 先生は私たちが理解できるようにゆっくり丁寧な”British English”でお話ししてくださるので、みんなの表情もどんどん和らいでいきます。



イギリスの田園風景を楽しみながら、友達と英語で話したりしながら、約1時間でケンブリッジに到着です。ケンブリッジでは、まずニュートンが設計したという伝説の“数学橋”(mathematical bridge)を見学。木製の素敵な橋です。次に向かったのが、セント・キャサリン・カレッジとキングズカレッジ。



石畳の道を歩きながら、歴史ある建物を見ながら生徒たちはイギリスに来たんだ！と改めて感じていたようでした。その後、セント・ジョーンズ・カレッジの中に入りました。チャペルでは聖歌隊の美しい歌声にしばし聞きほれました。溜息橋(Bridge of Sighs)でグループ写真を撮り、Stella 先生から「温かい飲み物と一緒にランチタイムにしましょう」の言葉に「Yes!」の嬉しそう

な声が上がりました。ショッピングモールでホストファミリーの作ってくれたランチと自由散策時間でエネルギーを補充して誰一人遅れることなく再集合。

寒さを考慮して午後の選択肢は、パンティングと美術館見学の2つになりました。“It’s your day. It’s up to you.”と優しくいつてくださる Stella 先生に、それぞれ午後のアクティビティを選び、ケム川のパンティングは14人、美術館見学は6人となりました。





パンティングでは二つのグループに分かれて船に乗りました。気温は1度と極寒でしたが、船頭の学生の説明でリスニングの練習をしつつ、ケンブリッジの景色を楽しめました。中には勇気を出して船頭の学生さんに質問をすることができた生徒もいました。白鳥やカモが私たちの船についてくれたので生徒たちは大変喜んでいました。川のゆるやかな流れのおかげでリラックスした雰

囲気の中、溜息橋やトリニティカレッジなどを普段とは違う角度から見ることができ、生徒は大変充実した時間を過ごすことができましたようです。

Stella先生とフィッツウィリアム美術館を訪れた6名は、西洋美術をはじめ、彫刻や陶器などをゆったりと鑑賞しました。

「ホームステイ先に帰ったらたくさんエネルギーを使うだろうし、みんな自分が思っている以上に疲れているかもしれないからバスの中ではゆっくり休みましょう。」というアドバイスを素直に受け入れた帰りのバス。みんな元気にホストファミリーと帰宅しました。さて、明日は日曜日。ホストファミリーと過ごす初めての日曜日ですね。月曜日に良い笑顔で会いましょう！

チェルムスフォードの風 in 2018

(3日目)

3月18日(日)はそれぞれのホストファミリーと過ごしました。研修のしおり”Diary”より一部紹介します。

☆午前中はアウトレットに行きました。午後は博物館に行きました。明日、ホストシスターにグミをあげる約束をしました。やはり、ジャガイモはおいしいです。

♪ホストブラザーが折り紙に熱中してくれた。食事は *very delicious*。明日は今日よりももっともっと話したいです。

☆日曜はホストファミリーと教会に行きました。初めての経験でとても緊張したし、何を言っているのかさっぱりわからなかったけど、まわりに合わせました。子供たちとUNOをした楽しかったです。

♪今日はホストファミリーと映画を2本見て、ゲームをして遊びました。明日は私が日本食を作ってあげることになったので楽しみです。

イギリス3日目の日曜日はあいにくの雪。昨日から天気は一向に回復しません。そんな中でも生徒たちはホストファミリーと体力に無理のない範囲でイギリスの週末をすごしたようです。ジャガイモがおいしいという感想が散見されました。明日からはよいよ学校が始まります。ホストファミリーと過ごした時間の中で学んだ英語を発揮して授業で活躍してもらいたいところです。頑張ろう！平塚中等生！